

新たな国土形成計画(全国計画)の基本構成	次期「北陸圏広域地方計画」骨子(案)の記載箇所		
	ページ	章・節	項目
時代の重大な岐路に立つ国土			
地域の持続性、安全・安心を脅かすリスクの高まり			
未曾有の人口減少、少子高齢化がもたらす地方の危機	P5	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(1)多様なニーズに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の形成 ◆歯止めのかからない若者の人口流出への対応
巨大災害リスクの切迫(巨大地震の切迫、水災害の激甚化・頻発化)	P7	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(3)自然災害への対応と自然環境との調和 ◆激甚化・頻発化する自然災害等への対応
気候危機の深刻化(2050年カーボンニュートラル)や生物多様性の損失	P7	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(3)自然災害への対応と自然環境との調和 ◆北陸圏の美しく豊かな自然環境等の保全と脱炭素に向けた対応
コロナ禍を経た暮らし方・働き方の変化			
テレワークの進展による転職なき移住等の場所にとらわれない暮らし方・働き方	P5	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(1)多様なニーズに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の形成 ◆Uターンを迎え入れる多様なニーズに応える生活環境、雇用環境の形成
新たな地方・田園回帰の動き、地方での暮らしの魅力	P5	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(1)多様なニーズに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の形成 ◆誰からも「選ばれる地域」となるための多様な価値観を受容する社会の形成
	P5	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(1)多様なニーズに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の形成 ◆誰からも「選ばれる地域」となるための多様な価値観を受容する社会の形成
	P6	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(2)多様で個性ある地域の持続的発展 ◆都市部と農山漁村の連携強化による個性と魅力の向上
	P9	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(6)圏域外の人との多様な関係構築と新しい交流圏の形成 ◆関係人口の拡大
激動する世界の中での日本の立ち位置の変化			
DX、GXなど激化する国際競争の中での国際競争力の低下	P8	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(4)地理的優位性を活かした産業の強化 ◆ものづくり産業の集積を活かした競争力強化とイノベーションの取組の継続
エネルギー・食料の海外依存リスクの高まり	P8	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(4)地理的優位性を活かした産業の強化 ◆農林水産業の魅力向上による産業の強化と担い手確保
	P8	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(4)地理的優位性を活かした産業の強化 ◆地域経済の成長を底上げする物流の多様化・高度化
	P9	第1章 北陸圏の現状と課題 2. 北陸圏の課題	(5)太平洋側の災害リスクの高まりにともなう本社機能移転等への積極的な対応 ◆太平洋側の広域的な災害リスク等を契機として高まる産業立地の優位性の活用
目指す国土の姿「キーコンセプト」			
国土づくりの基本的方向性			
デジタルとリアルな融合による活力ある国土づくり	P11	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標1. 個性ある北陸圏の創生 ①人々が生き生きと輝く北陸圏
	P11	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標1. 個性ある北陸圏の創生 ②都市と農山漁村が共生した豊かさを実感できる暮らしの実現
	P12	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標2. 競争力のある産業の育成 ②競争力と魅力がある産業の形成
巨大災害、気候危機、緊迫化する国際情勢に対応する安全・安心な国土づくり	P11	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標1. 個性ある北陸圏の創生 ③自然災害に強い暮らしの実現
	P12	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標3. 日本海側の中枢圏域の形成 ①北陸圏の社会経済活動を支える信頼性の高いネットワークの形成
世界に誇る美しい自然と多彩な文化を育む個性豊かな国土づくり	P11	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標1. 個性ある北陸圏の創生 ④美しい豊かな自然環境の保全
	P12	第3章 新しい将来像実現に向けた目標	目標4. 交流・関係人口の創出 ①北陸圏の魅力を活かして観光産業の活性化
国土づくりの戦略的視点			
①民の力を最大限発揮する官民連携	P13	第4章 取組みの方向性 目標1	(1)多様な価値観やライフスタイルに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の拡充・支援 ◆若者が地域を知る機会・学ぶ機会を増やし、社会の一員としての力を育む取組の充実
②デジタルの徹底活用	P14	第4章 取組みの方向性 目標2	(2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成 ◆デジタルの活用によるリアルの充実、個性と魅力を満載した地域づくり
③生活者・利用者の利便の最適化	P13	第4章 取組みの方向性 目標1	(1)多様な価値観やライフスタイルに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の拡充・支援 ◆北陸圏での多様な暮らし方・働き方の提案、ダイバーシティへの対応
④縦割りの打破(分野の垣根を越える横串の発想)	P14	第4章 取組みの方向性 目標2	(2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成 ◆デジタルの活用によるリアルの充実、個性と魅力を満載した地域づくり
国土構造の基本構想「キーコンセプト」			
広域的な機能の分散と連結強化			
中枢中核都市を核とした広域圏の自立的発展と広域圏間の交流・連携の強化	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2)デジタルを活用した「地域生活圏」の形成 ◆中核都市を中心としたコンパクト+ネットワークづくりと接続型都市圏の形成
三大都市圏が一体化した新たな交流圏域の形成による地方活性化、国際競争力強化	P18	第4章 取組みの方向性 目標2	(3)三大都市圏に近接する強みを活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化 ◆海外や国内他地域からの企業の製造拠点・本社・研究開発・研修機能等の誘致や人材育成、誘致による地域産業の活性化
	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1)日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実 ◆道路・鉄道・港湾・空港と産業活動が連携した物流機能の強化
	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1)日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実 ◆北陸新幹線、東海道新幹線、リニア中央新幹線が環状で機能する広域ネットワークの強化
	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1)日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実 ◆太平洋側の安全・安心に貢献する日本海側の防災拠点・ネットワークの強化

新たな国土形成計画(全国計画)の基本構成		次期「北陸圏広域地方計画」骨子(案)の記載箇所		
		ページ	章・節	項目
生活圏の再構築				
生活に身近な地域コミュニティの再生 地方の中心都市を核とした市町村界にとらわれない新たな発想からの地域生活圏の形成	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆中核都市を中心としたコンパクト+ネットワークづくりと接続型都市圏の形成
	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆空き家・空き地対策等人口減少下における環境にも優しい市街地再編や中心商店街の活性化
	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
国土の刷新に向けた重点テーマ				
デジタルとリアルが融合した地域生活圏の形成				
「地方の豊かさ」と「都市の利便性」の融合	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆中核都市を中心としたコンパクト+ネットワークづくりと接続型都市圏の形成
地域の生活・経済の実態に応じた市町村界にとらわれない地域間の連携・補完	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
「共」の視点からの地域経営	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
デジタルの徹底活用によるリアルな地域空間の質的向上	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
民の力の最大限活用、官民パートナーシップによる地域経営主体の創出・拡大	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
持続可能な産業への構造転換				
DX、GX、経済安保等を踏まえた成長産業の全国的な分散立地等	P18	第4章 取組みの方向性 目標2	(3) 三大都市圏に近接する強みを活かした産業拠点の形成と、国内・海外との経済連携や情報発信の強化	◆海外や国内他地域からの企業の製造拠点・本社・研究開発・研修機能等の誘致や人材育成、誘致による地域産業の活性化
既存コンビナート等の水素・アンモニア等への転換を通じた基幹産業拠点の強化・再生	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1) 日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実	◆エネルギー受入・供給拠点やネットワーク機能の強化
スタートアップの促進、働きがいある雇用の拡大等を通じた地域産業の稼ぐ力の向上	P17	第4章 取組みの方向性 目標2	(2) 産官学及び企業間の連携とデジタルの活用等による競争力強化とイノベーション創出、起業環境の醸成	◆イノベーションを生む多様な人材・知・産業の集積、産・学・研との連携による起業環境の醸成
グリーン国土の創造				
カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり	P16	第4章 取組みの方向性 目標1	(4) 豊かな自然環境の保全と地域循環共生圏の形成、脱炭素地域づくり	◆脱炭素地域づくり
広域的な生態系ネットワークの形成、自然資本の保全・拡大、持続可能な活用	P16	第4章 取組みの方向性 目標1	(4) 豊かな自然環境の保全と地域循環共生圏の形成、脱炭素地域づくり	◆美しく豊かな自然環境・水循環の保全
人口減少下の国土利用・管理				
地域管理構想等による国土の最適利用・管理、災害リスクを踏まえた住まい方	P15	第4章 取組みの方向性 目標1	(3) 安全・安心な地域づくりに向けて、あらゆる関係者が連携・協働し、ソフト・ハード一体となった防災・減災対策の一層の強化・推進	◆災害リスクの評価・共有と防災・減災対策の重点化
地理空間情報等の徹底活用による国土の状況の見える化等を通じた国土利用・管理DX	P15	第4章 取組みの方向性 目標1	(3) 安全・安心な地域づくりに向けて、あらゆる関係者が連携・協働し、ソフト・ハード一体となった防災・減災対策の一層の強化・推進	◆デジタル技術を活用した的確な防災情報の提供・発信や災害情報の把握・共有による地域防災力の向上
国土基盤の高質化				
防災・減災、国土強靱化、生活の質の向上、経済活動の下支え	P15	第4章 取組みの方向性 目標1	(3) 安全・安心な地域づくりに向けて、あらゆる関係者が連携・協働し、ソフト・ハード一体となった防災・減災対策の一層の強化・推進	◆災害に強い国土形成
	P13	第4章 取組みの方向性 目標1	(1) 多様な価値観やライフスタイルに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の拡充・支援	◆ユニバーサル環境整備、雪国の安全・安心な移動空間の形成
	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1) 日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実	◆道路・鉄道・港湾・空港と産業活動が連携した物流機能の強化
	P19	第4章 取組みの方向性 目標3	(1) 日本海側圏域及び太平洋側圏域との連携強化のための物流・交通ネットワークの充実	◆港湾・空港・駅・インターチェンジ等交通結節点の機能強化やアクセス機能の強化等による国内外に展開する信頼性の高い物流、旅客機能の形成・強化
戦略的マネジメントの徹底によるストック効果の最大化	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルを活用したインフラの長寿命化等対策などインフラマネジメントの構築
地域を支える人材の確保・育成				
多様な主体の参加と連携	P13	第4章 取組みの方向性 目標1	(1) 多様な価値観やライフスタイルに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の拡充・支援	◆若者が地域を知る機会・学ぶ機会を増やし、社会の一員としての力を育む取組の充実
	P14	第4章 取組みの方向性 目標1	(2) デジタルを活用した「地域生活圏」の形成	◆デジタルの活用によるリアルの実感、個性と魅力を満載した地域づくり
関係人口の拡大・深化	P20	第4章 取組みの方向性 目標4	(3) 様々な機会・手段を駆使した北陸のファンづくり、関係人口の拡大	◆体験型滞在の充実、ワーケーションへの取組強化、関係人口の拡大
女性活躍	P13	第4章 取組みの方向性 目標1	(1) 多様な価値観やライフスタイルに応じた暮らし方・働き方のできる生活環境・雇用環境の拡充・支援	◆女性の就業・起業や社会参加等就業環境の更なる充実